

福島第一原子力発電所

雨水処理設備からの漏えいについて

< 参 考 資 料 >
2 0 1 8 年 2 月 8 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

2018年2月8日、雨水処理のため中継タンク(A)→モバイルRO膜装置受入タンク(B)に移送を行った際に、現場で異常音を確認したため移送を停止しました。現場確認を行った結果、午前10時42分頃、移送用耐圧ホース（以下ホースという）の連結部が外れ、移送水が堰外へ漏えいしていることを現場作業員(協力企業)が発見しました。漏えいした水は、漏えい箇所付近の側溝に流れましたが、側溝内に設置している土のうによりせき止められ、側溝内に溜まっています。

【時系列】

2018年2月8日（木）

10：10 中継タンク(A)→モバイルRO受入タンク(B)間の移送前ラインチェック
および移送対象弁「開」操作実施

10：37 移送開始

10：38 移送直後、現場作業員が異音を確認、移送ポンプ停止、移送対象弁全閉

10：42頃 異音発生場所の移送ラインを点検した結果、漏えいを発見したことを
緊急時対策本部に連絡、応急処置を開始(漏えい部養生10:50処置終了)

現場状況

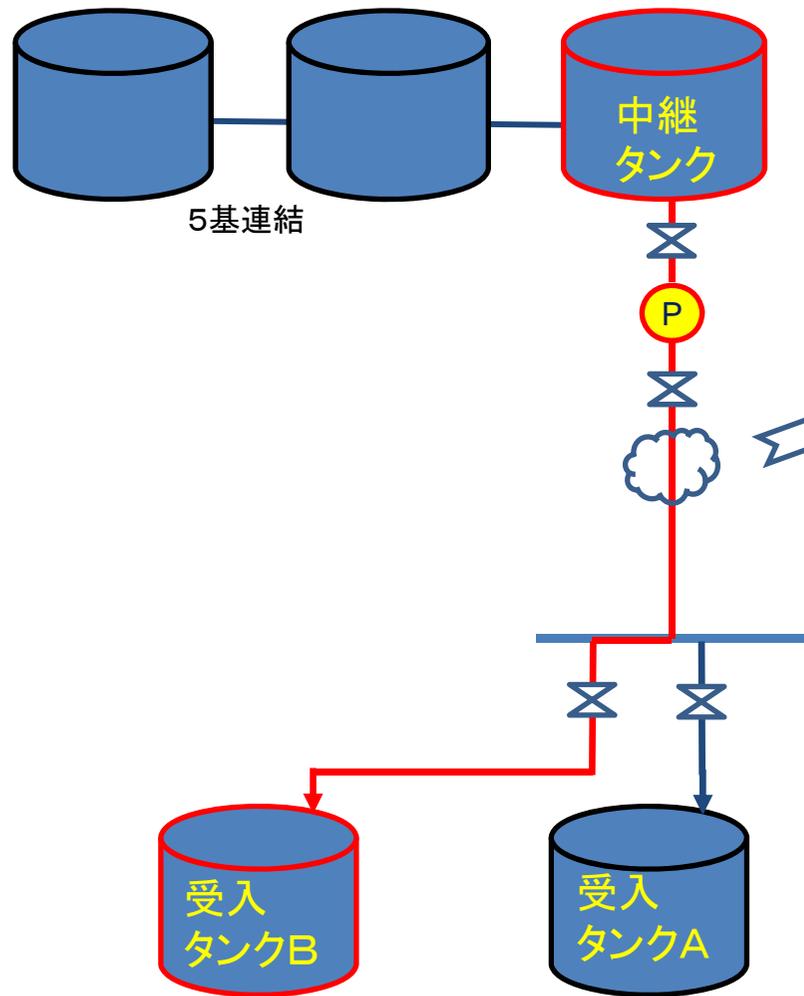


漏えい水が
側溝へ流入



土のうによりせき止め
られた漏えい水

【参考】概要図



カムロック

ホースカシメ